

令和7年度 ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 運営推進会議

日時 ; 令和7年5月13日(火) 11:00~11:40

場所 ; ゆいまーる習志野地域交流スペース

参加者; 事業者:施設長、主幹兼介護支援専門員、相談員 計3名

利用者・家族:1名 地域包括支援センター:2名 民生児童委員:2名

1、はじめに

- ・ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 施設長

2、自己紹介

3、状況報告

- ・感染症について近況報告
- ・利用者状況
- ・面会について
- ・身体拘束・人権擁護・虐待防止に向けての取り組み
- ・日常の様子・行事について

4、現場見学

5、質疑応答、ご意見要望等

6、令和7年度運営推進会議開催日程(案)

7、おわりに

- ・ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 主幹

## R7.5 地域密着型ユニット型ゆいまーる習志野介護老人福祉施設運営推進会議

**担当者:** 地域密着型ユニット型ゆいまーる習志野介護老人福祉施設  
相談員

### ① 特養:感染症についての近況報告

新型コロナウイルス感染者数

1 月 従来ご利用者 11 名、職員 1 名。

2 月 従来職員 2 名、従来ご利用者 12 名。

ユニット職員 2 名、ユニットご利用者 1 名。

リネン職員 1 名。

1 月から上記の通り感染者が発生し 1 月に感染したご利用者は 2 月 5 日に終息し、2 月に新たに感染したご利用者は 3 月 16 日に終息となりました。

感染が拡大した要因については 4 人部屋のご利用者の中で 1 人感染者がでてしまうと他の同室者に感染が広がるといったことが見受けられたことが考えられます。対応として高熱が出た時点で個室へ移し隔離対応を行っていましたが、広がりを防げたケースと防げなかったケースがありましたが、個室のご利用者については感染が大きく広がることはなく、感染対応としてはしっかりと行えていたと考えております。今後につきましても基本対応を継続し感染予防に努めていきたいと思っております。

### ②特養:利用者状況

R7.1～R7.4 までの入所・退所者数(R7.4.30 時点)

●従来型 :新規入所 9 名、退所 6 名

●ユニット型 :新規入所 5 名、退所 6 名

### ③ 面会について

現在面会について感染予防の観点から制限をかけさせていただいており、平日 14 時から 16 時の間 30 分毎予約制で対応しております。ご家族より面会の緩和について要望も多く、施設内で検討している状況です。

しかし、面会を緩和することでの食中毒、窒息予防としての食べ物の持ち込みの確認、面会場所までのご案内、感染の拡大等により職員の負担が増え、日常のご利用者への介護が不十分にならないか懸念しているところであります。ご家族、ご利用者、介護にとっての良いバランスを模索し早い時期に緩和に向け取り組んでいきたいと考えております。

外出については、引き続きまだまだ感染のリスクが高いため、ご自由にとはいきませんが法事など事情によっては一時的に外出や外泊などして頂くこともありました。

その際に大勢での会食などは出来る限り避けていただくよう、お願いするなど十分に注意して行っていきたいと考えています。

#### ④ 身体拘束・人権擁護・虐待防止に向けての取り組み

2 月の身体拘束・人権擁護・虐待防止会議の中で屯用として処方されている薬の内服について議題が上がりました。内容としましては夜間ご利用者が興奮して眠れない、落ち着かない場合に内服するよう指示が出ているお薬があり、「興奮して眠れない、落ち着かない場合」の判断が職員により差が出ていることについて話し合いました。結論として職員の対応によって内服せずとも落ち着く可能性もあることを理解し、対応方法について上司から指導を受け職員の対応の幅を広げ必要時のみ内服を行うよう取り組んでいくこととなりました。

夜間は職員の配置も少なくなり、一人一人の重大な判断を迫られる場面も出てくるため、職員のスキルアップを図りながら改善していきたいと考えております。

#### ⑤ 日常の様子・行事について



谷津商店街にある「金のうさぎ」という洋菓子屋さんへケーキを買いに外出に出かけた際のお写真です。どのケーキを食べようか、しばらく悩んだ末にプリンを購入されていました。



散歩がてら 1 階に展示した 5 月人形の前で撮影したお写真です。



花の実園で開催されたさくら祭りへ外出した際のお写真です。天気に恵まれ気持ちの良い陽気でした。